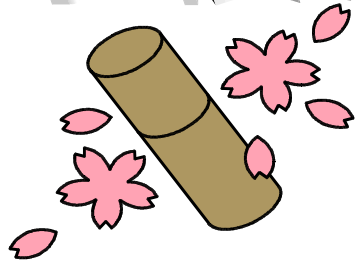


山直中学校だより

平成31年3月22日(金)
岸和田市立山直中学校
岸和田市三田町1030
電話 072-445-5892
FAX 072-445-5869



第48回卒業証書授与式で205名の 卒業生が巣立っていきました

3月13日、朝からの雨に驚かされましたが、卒業生の思いが天に通じ、春寒の気候ではありましたが、卒業生を祝福するような穏やかな日差しの中、午前9時30分より、第48回卒業証書授与式が行われました。岸和田市長様はじめご参列いただいた来賓の方々、保護者の皆様方、在校生の代表や教職員の見つめる中、卒業生が一人ひとり壇上で卒業証書を手に入れました。

対面式で行われた答辞では、3年間の学校生活の中で、給食が始まったことをはじめとする山直中学校の変容の様子、部活動や行事を通じて切磋琢磨したことや協力して成し遂げた数々の思い出を語ってくれました。また、最後に三年生の先生方への思いや保護者の方々に対する感謝の気持ちを伝えてくれました。「桜散る頃～僕たちの Last Song～」 「旅立ちの日に」 「MEMORY ～卒業に寄せて～」の3曲が答辞の中で歌われました。感極まり涙を流している人もいましたが、最後まで見事で、歌声も心に響きました。とても感動的でした。

来賓の方々からも、心温まる良い卒業式だったとお褒めの言葉をいただきました。

あらためて、205名の皆さん卒業おめでとうございます。

卒業式後の、各教室やグラウンドでの歓談や写真撮影からも、名残が尽きない卒業生の気持ちが伝わってきました。

今年も、卒業式前に花と緑のボランティアの会の皆様方が3年生のためにと花壇と校門に新しい花をたくさん植えてくれました。また、生徒会の福祉委員会と美化委員会の人たちも一緒に活動し200以上のプランターができあがりました。本当にありがとうございました。

◎修了式にあたって

「修了」の意味を辞書には「決められた学業の課程を学びおえること。」と書いています。

それは、「その学年に相応^{ふさわ}しい生徒としての学力と心と体力を身につけました。」ということです。

修了式は学校の大きな節目の日です。今日もらう通知表の先生方からの評価を素直に受け取り、この一年を振り返ってみて自分の『成果と課題』を考えてみてください。こういう節目節目に心を新たにすることが、その人の成長する伸び方が違ってきます。

1年生は小学校との学習の仕方や成績のつけ方に戸惑った人もいたかもしれませんが、部活動や行事などを通して次第に小学生の雰囲気も消え去り中学生らしくなりました。2年生の中には、学習面や生活面でも大きな進歩を見せてくれている人たちがいます。最上級生になる心構えができてきているように感じます。ともに大きく成長してくれています。

身長や体重も一回りも二回りも大きくなり、心も強く、豊かになったのではないのでしょうか。時には頼もしく、「大人」へと一歩近づいたようにも思えます。この成長を大きな自信にし来年度への新たなエネルギーに変えてほしいと思います。

中学校の3年間は、いつも言うように「大人になる」学習の場です。

2年生、3年生と階段を一段上がった心構えをもって4月の始業式を迎えてください。

保護者の皆様、私たち至らぬところもございましたが、今年度も山直中学校の教育活動にご理解、ご支援いただきありがとうございました。

来年度も私たち教職員は生徒たちの成長を振り返り長所を伸ばし、一人ひとりの課題を明らかにし、その改善や支援に向けて丁寧に指導にあたりたいと思っております。変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

◆おめでとう！表彰です

【男子バスケットボール部】

岸和田市民体育大会 第3位
優秀選手賞 7番 安岡 慧

